

週刊「中国・アジアダイジェスト」

2013.01.28-02.08

*記事は東京発行・最終版

CHINA

1月28日(月)

中国などから部品調達を拡充
パイオニア / 製造コスト2割減
パイオニアは、2014年3月期の製造コストの削減目標を2割に設定した。中国など海外のサプライヤーからの安価な部品の調達を増やすほか、自社生産品は設計を一部見直す。(1面)

中国で特許調査
ネットス / 知財情報・技術分析を提供
ネットスは、中国で特許調査業務に乗り出す。北京の有力特許事務所が設立した特許調査会社をネットスが支援する。知財情報の周辺調査、市場や技術分析については漫透していない。(24面)

1月29日(火)

乗用車6社、中国生産8.2%減
昨年297万台 / 不買運動直撃
日系乗用車メーカー6社の2012年の中国生産は、前年比8.2%減の約297万台となった。日本車不買運動の影響で9月以来販売が急減したことが響き、全メーカーが前年実績を割り込んだ。(5面)

椿本チエイン、中国で増産体制
産業用チェーン / 天津工場
椿本チエインは、中国で産業用チェーンと、自動車部品の生産体制をそれぞれ増強する。京田辺工場に開発・設置した生産コストが半分の産業用チェーン新ラインを4月に天津工場へ移設。(7面)



1月31日(木)

ショーワがシャフト工場
2014年移転 / ホンダなど向け

ショーワは、中国に自動車用プロペラシャフト工場を建設する。2014年5月稼働する。ホンダなどに納める。現地化でコスト競争力を高め、中国や東南アジア諸国への需要に対応する。(7面)

2月1日(金)

ホンダ、世界販売440万台
中国25%増、75万台 / 今年目標

ホンダは、2013年の4輪車の世界販売目標を前年比15%増の440万台に設定した。米国では同9%増の155万台以上、中国では同25%増の75万台と2大市場での販売拡大をけん引役にする。(1面)

西部電機、海外販売を本格化
アクチュエーター / 中国で販売網整備
西部電機は、サーボモーター採用で小

イオンは山東省青島市の「ジャスコ黄島店」の売上高が前年を上回る水準まで回復

型化した電動バルブアクチュエーターの海外販売を本格化。中国での販売網の整備が進んでいるため、2016年3月期に海外で4~5倍の4億5億円。(7面)

食・医療・中国・ロシアに展開
埼玉・群馬・新潟

埼玉、群馬、新潟の3県は、知事と商工会議所連合会代表による意見交換会を開き、食や医療産業を中国の北部やロシアに展開する可能性について、3県と産業界が協力で一致した。(24面)

2月4日(月)

三菱樹脂、携帯向け参入
リチウム電池用セパレーター

三菱樹脂は、リチウムイオン二次電池用セパレーター事業について、パソコンや携帯電話など民生用途で中国に参入する。供給元の長浜工場は、年产能力を約2.3倍の2700万平方㍍に増強。(1面)

機器などの需要を開拓する。(8面)

インド2拠点を増強
NTTデータ / 間接業務請負500人体制

NTTデータは、インドの業務請負拠点を約2倍の400~500人規模に2015年度末までに増員する。海外グループ会社の間接業務を集約し、実務を一括して担う拠点として活用。(9面)

ミャンマー進出2本立て
西松建設 / 需要変動に柔軟対応

西松建設は、ミャンマー政府に申請している現地法人設立(投資)許可に続き、タイの現地法人である泰国西松建設からも支店開設許可を申請した。需要変動に柔軟に対応。(16面)

品種小ロット生産体制を構築し、日系企業を中心に顧客を開拓する。(7面)

2月4日(月)

日本ハム、東南アで量販開拓
ベトナムに販売網 / タイにも

日本ハムは、食肉加工品で東南アジアの量販市場に進出する。ベトナムで食品スーパーなどの販売網を構築し、高級品に加え一般市場を開拓。タイでも量販市場を開拓する方針。(1面)

官民連携 - 台湾にヒント
当局主導 - 世界的潮流

製造業復活は、安倍政権の最重要テーマの一つ。政府介入スキームは世界には成功モデルが少なくない。ヒントは台湾。工業技術研究院は日本のベンチャーにとりわけ駆け込み寺だ。(深層断面=24面)

2月4日(月)

日系中小の共同進出を支援
ベトナム / 富士インパルス

富士インパルスは、ベトナムのロンドウック工業団地で、日系中小企業の通関や現地の代行、アクシデント対応のサポート会社を設立する。日系中小企業共同進出構想の本格的な一步。(1面)

ミャンマー、延滞債務を解消
円借款、新たに500億円

政府は、ミャンマーの日本に対する延滞債務問題を解消した。延滞債務5024億円のうち3263億円を日本政府は返済免除などの措置。ミャンマーに3月までに約500億円の新規に円借款。(3面)

マツダ、タイに新工場
変速機、年40万基 / スカイアクティブ

マツダは、トランスマッision工場をタイのチョンブリ県に建設する。生産能力は年40万基規模で、2015年上期から生産を始める。総投資額は約260億円。スカイアクティブ需要増に対応。(7面)

1月31日(木)

1月31日(木)